様式２

学 校 評 議 員 会 議 録

開催日時	平成２９年3月9日（木）１８：３０～	
会　　場	北海道砂川高等学校　会議室	
出席者数	学校評議員　４名	学校側　３名
出席者名	木　下　勝　範 笹　木　笑　子 八　幡　弥　美 森　田　康　晴	大　山　　勉 仲　見　孝　仁 田　中　有　紀

校長が意見を求めた事項	学 校 評 議 員 の 意 見
・学校教育活動について広く意見を求めた。	・砂川市からの助成の効果は？ →　①介護職員初任者研修受講者　７名（内１名は上砂川町より助成） １年次生は３つの資格取得に全員で挑戦　など ②受検者増につながったのではないか　８６名から１１３名へ ③来年度はさらに助成が手厚くなり、資格取得や模擬試験等への更なる取組が期待される。 ・遅刻者について、どうして数が減っているのか？ →　生徒が落ち着いてきていることに加え、全年次が朝学習に取り組んでおり、１年次についてはさらに１０分前より朝読書などの取組をしている。 ・非行事故について？ →　件数は減っている。内容も悪質なものではなく、やや幼稚な面があった。 ・卒業式に参列して、黒髪が徹底され制服の着こなしも良かった。前年と比べると涙を流す生徒が少ないと感じたが？ →　生徒が落ち着いている。送辞・答辞の内容によって感極まって涙を流す生徒も例年いるが、今年はそうではなかった。 ・小・中・高が連携した取り組みは行われているのか？ →　今年も砂川中の依頼を受けて、本校生が中学生に数学の勉強を教えに行っている。小学生に対してもそのような機会があってもいいと考えている。本校生にとってもプラスである。市教委の協力で市内中学校へ出向き保護者・教員対象の単位制の説明会を行うことができた。 ・推薦入学の受験者はスキー部か？練習場所は？ →　スキー部員の大学進学は大抵そのケースが多い。かもい岳レーシングで練習している。大学の推薦入学希望者は部活動で活躍した以外の生徒も多い。 ※校長より～ジョブスタ in 砂川高校に注目して欲しい。 ・進学後、地元企業に戻ってくることが期待できる。 ・砂川高校の卒業生をはじめ若い社員との交流が好評だった。

上記のとおり意見を聴取した。

平成２９年3月１５日

北海道砂川高等学校長　　大　山　　勉　印

※　別の書式により意見聴取の内容を整理している場合は、それを添付し保管すること。

※　配布資料等を添付し保管すること。